

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社経営企画相談所

訓練実施施設名: オールケア学院

問合せ先住所:

〒 5 7 0 - 0 0 2 8

大阪府守口市本町一丁目6番13号守口駅前ビル2階

問合せ電話番号:

06-4397-7779

■土日祝日訓練の有無:

☐ 全日あり / ☐ 一部あり / ☐ なし

■法定講習に係る補講:

☐ あり ☐ なし / ☐ 有料 ☐ 無料

■相モデルによる訓練:

☐ あり ☐ なし

■合同開催による訓練:

☐ あり ☐ なし

訓練の種別	☒ 実践コース (05 介護・医療・福祉分野)				就職を想定する職業・職種		
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)		託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)		障害者施設、高齢者施設、訪問介護事業所 ・介護職員 ・看護助手 ・訪問介護員	
	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入		☐ 「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	☆初任者研修・ガイドヘルパー養成研修科						
募集期間(予定)	令和7年7月3日 ~ 令和7年7月23日						
選考日(予定)	令和7年7月31日						
選考方法	☒ 面接	☐ 筆記試験		その他 ()			
選考結果通知日	令和7年8月7日						
訓練期間	令和7年8月25日 ~ 令和7年10月24日 (2 か月)					(訓練日数 40 日)	
訓練時間	9 時 10 分 ~ 16 時 40 分					訓練定員 15 名	
訓練対象者の条件	特になし						
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	☐ 新規学校卒業者 ☐ 被災者		☐ ニート等の若者 ☐ 外国人		☐ 障害者 ☐ 母子家庭の母等 その他 ()		
訓練目標 (仕上がり像)	福祉サービスを必要としている人達のニーズを的確に把握し、質の高いサービスを提供できるよう知識と技術を習得し、高齢者及び障害者に対して介護業務ができる。						
訓練修了後に取得 できる資格	名称 (介護職員初任者研修) 認定機関 (株式会社経営企画相談所)					☐ 任意受験	
	名称 (全身性障がい者移動支援従業者養成研修課程) 認定機関 (株式会社経営企画相談所)					☐ 任意受験	
	名称 () 認定機関 ()					☐ 任意受験	
	名称 () 認定機関 ()					☐ 任意受験	
	名称 () 認定機関 ()					☐ 任意受験	
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)							
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)							
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)							
訓練内容	訓練概要	介護従事者として職業倫理と態度を養い、社会福祉及び関連領域の基礎知識と介護の技能・技術を習得し、質の高いサービスを提供できる介護員を養成する。日によって訓練時間が異なります。詳細については、訓練実施機関に問い合わせてください。【職場見学等推進】					
		科目	科目の内容				訓練時間
	学 科	開講式等	開講式・オリエンテーション(1時間)、修了式(1時間)				
		安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、労働安全衛生法の説明				1時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解				6時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護、人権啓発に係る基礎				9時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全				6時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者総合支援制度およびその他制度				9時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション				6時間
		老化の理解	老化に伴うことからの変化と日常、高齢者と健康				6時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うことからの変化と日常生活、家族への支援				6時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援の基礎的知識、家族の心理、かかり支援の理解				3時間
		こととからだのしくみと生活支援技術 (基本知識)	介護の基本的な考え方、介護に関することとからのしくみの基礎的理解、介護に関することとからのしくみの基礎的理解				13時間
		振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修				4時間
		実 技	修了評価	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)			
	ガイドヘルパー(全身性)の知識		障害児・者福祉制度と移動支援事業、移動支援従業者の業務と職業倫理、障害児・者の人権・理解・心理、移動介助の基礎知識				11時間
	就職支援		就職活動の全体、キャリア形成と就職対策の関連、就職活動を進めるにあたっての心構え、応募書類を作成する意義、履歴書・職務経歴書のポイント、志望動機・自己アピールの重要性、送付の際の留意点、面接の目的と採用者の評価ポイント、面接の準備とマナー、SNS等を利用する際の注意点				18時間
	こととからだのしくみと生活支援技術 (生活支援技術)		生活と家事、快適な居住環境整備と介護、こととからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護				52時間
	こととからだのしくみと生活支援技術 (生活支援技術演習)		介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習				13時間
	ガイドヘルパー(全身性)の演習		移動介助の基本技術、交通機関利用の介助演習				9時間
企業実習	☐ 実施しない ☒ 実施する				24時間		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	介護福祉現場の現状と求められる人物像(1H×2回)				2時間	
	【職場見学】	介護現場の見学(質疑応答含む)				1時間	
訓練時間総合計	201時間	学科 100時間	実技 74時間	企業実習 24時間	職場見学等 3時間		
受講者の負担する費用	教科書代	3,000円				合計 3,380円	
	その他 (ガイドヘルパー(全身性)の演習に係る交通費)	380円					
	備考 (企業実習に係る交通費・健康診断料、法定講習欠席による補講費は別途発生【演習項目、3,300円/1時間(税込)レポート補講(演習項目以外)1,100円/1項目(税込)】)						
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	☒ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する					
		☐ オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)		☐ オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)		時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	座学講義での十分な知識と施設での企業実習等で実践的な力を身につけ、即戦力となりうる人材育成を目指す。放課後は自習室として開放					
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	個別の習得度を把握し、授業後の個別質問対応・個別相談を実施、習得状況に応じた補講を実施する					

訓練実施施設所在地地図	訓練実施施設住所: 〒 570-0028 大阪府守口市本町一丁目6番13号守口駅前ビル2階C教室
	

訓練カリキュラム(企業実習用)				
訓練 内容	科目		科目の内容	訓練時間
	実技	生活支援技術	安全衛生の必要性、職場実習で行う作業の安全衛生の実践、施設の環境及び設備の保全と家事援助の機能と基本原則に基づいた生活支援	24時間
	その他			